



ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW

コロナが変えた観戦スタイル。

東京オリンピックにむけたスポーツ観戦の新時代とは

追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪府中央区、理事長：川原俊明)は6月に大学公式HPに特設サイト「OTEMON VIEW(オウテモンビュー)」を開設しました。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。

サイトは追手門学院オリジナル記事と他メディアに掲載された関連記事の2つで構成。

本学のような文系学部中心の大学としては珍しい取組で改善を重ね充実していきます。



OTEMON VIEW トップページ

ニュースを教育・研究の視点から

コロナ禍は人々の行動や意識に変化をもたらし、スポーツ観戦においても新たな時代を迎えようとしています。

東京オリンピック・パラリンピックの開催を2021年夏に控える今、スポーツ観戦のあり方についてマツダスタジアムの設計に携わり、横浜 DeNA ベイスターズファーム施設基本構想、ZOZO マリンスタジアム観客席改修計画基本設計など、大規模スポーツ施設を設計する専門家として数多くのスタジアム・アリーナの改革政策に携わってきた、スポーツ科学が専門の社会学部 上林功准教授がスタジアムの視点から解説します。

(以下は主なポイント)

スタジアムの役割と課題

- モノからヒト・コトへの転換
- 理想的なスタジアムのあり方

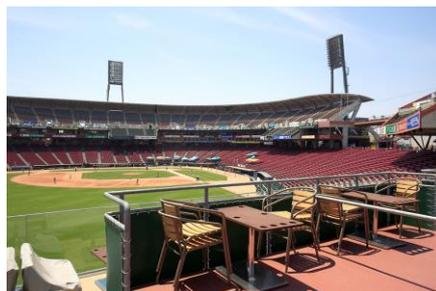
スタジアムにおける感染対策

- 応援スタイルの変化
- 横浜 DeNA にみる、観戦方法の多様化

With コロナのスポーツ観戦

- スポーツ観戦の新たな形
 - 「街全体がスタジアム」という考え方
- 詳しくは記事本体をぜひご覧ください。

記事本体：<https://newsmedia.otemon.ac.jp/1266/>



上林先生が設計に携わったマツダスタジアム(PIXTA)
テラス席や寝そべりシートから観戦ができる

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 谷ノ内・仲西